



Claude Code

開発環境セットアップ 完全手順書

Windows PC × VSCode × GitHub 導入ガイド

農業開発研究会 (RGAD)

対象読者：開発初心者 / *Windows PC* ユーザー

作成日：2026年4月

はじめに：全体の流れを把握しよう

この手順書では、Windows PCでClaude Codeを使ったアプリ開発環境を構築するための全手順を解説します。

初めてでも迷わないよう、一つひとつ丁寧に説明しています。順番通りに進めてください。

ポイント

所要時間の目安：全工程で約60～90分です。各STEPの最後に確認ポイントがあります。

STEP	作業内容	目的・説明
1	Anthropic アカウント作成 & 課金	Claude Code を使うための有料プランに登録します
2	Git for Windows のインストール	ファイルのバージョン管理に必要なツールです
3	Node.js のインストール	Claude Code の動作に必要な実行環境です
4	Visual Studio Code のインストール	コードを書くためのエディタ（編集ソフト）です
5	GitHub アカウント作成	コードをクラウド保存・管理するサービスです
6	Claude Code のインストール	AIコーディングツール本体を導入します
7	VSCoide と Claude Code の連携設定	エディタ内でAIを使えるようにします
8	GitHub との連携設定	ローカルとクラウドを接続します
9	動作確認・最初のプロジェクト作成	全ての設定が正常か確認します



STEP 1 Anthropic アカウント作成 & 課金設定

Claude Code を使うには、Anthropic（アンソロピック）との有料契約が必要です。

まず無料アカウントを作り、その後 Pro プランへアップグレードします。

1-1 プランの選び方

ポイント

Claude Code は「Pro」以上のプランで利用可能です。初めての方は月額\$20のProプランから始めることをおすすめします。慣れてきて使用量が増えたら上位プランを検討しましょう。

プラン名	月額料金	内容・特徴
Free（無料）	\$0	Claude Code は使えません
★ Pro（推奨）	\$20/月	Claude Code 利用可能。個人開発なら十分な使用量。初心者に最適！
Max 5x	\$100/月	Proの5倍の使用量。毎日長時間使う人向け
Max 20x	\$200/月	Proの20倍の使用量。プロ開発者・ヘビーユーザー向け

1-2 アカウント作成手順

1. ブラウザ（Edge または Chrome）を開く
2. 「https://claude.ai」にアクセスする
3. 「Sign up」ボタンをクリック
4. メールアドレスを入力し「Continue」をクリック
5. 届いたメールの認証コードを入力してアカウントを作成
6. 基本情報（名前・誕生日など）を入力して完了

1-3 有料プラン (Pro) へのアップグレード

7. ログイン後、左下の自分のアイコンをクリック
8. 「Upgrade to Pro」を選択
9. 「Subscribe to Pro - \$20/month」をクリック
10. クレジットカード情報を入力して支払い完了

注意

※ 料金はドル建てです。クレジットカード会社の換算レートが適用されます。年払いにすると\$200 (約\$17/月相当) で少しお得になります。

完了確認

アップグレード後、画面左上に「Pro」バッジが表示されれば成功です！



STEP 2 Git for Windows のインストール

Git (ジット) とは、ファイルの変更履歴を管理するツールです。

「いつ、何を変更したか」を記録し、間違えたときに元に戻せるようにします。Claude Code が内部で使用するため、先にインストールが必要です。

2-1 インストール手順

11. ブラウザで「<https://git-scm.com/download/win>」にアクセス
12. 「64-bit Git for Windows Setup」をダウンロード (自動でダウンロードが始まる場合もあります)
13. ダウンロードした「Git-〇〇-64-bit.exe」を実行 (ダブルクリック)
14. インストーラーが起動したら、基本的に「Next」を押し続けてOK
15. 途中「Choosing the default editor used by Git」の画面が出たら「Use Visual Studio Code as Git's default editor」を選ぶ
16. 「Install」ボタンを押してインストール完了

ポイント

インストール中の選択肢は、特に理由がなければすべてデフォルト (初期設定) のまま進めて大丈夫です。

2-2 インストール確認

インストール後、以下の手順で確認します：

17. キーボードの「Windowsキー + R」を押す
18. 「cmd」と入力して「OK」をクリック (黒い画面=コマンドプロンプトが開く)
19. 以下のコマンドを入力してEnterキーを押す：

```
git --version
```

20. 「git version 2.〇〇.〇」のような表示が出ればOK！

完了確認

Gitのバージョン番号が表示されれば、インストール成功です！



STEP 3 Node.js のインストール

Node.js（ノードジェイエス）とは、JavaScriptというプログラミング言語を動かすための実行環境です。Claude CodeはこのNode.jsを使って動作するため、インストールが必要です。

3-1 インストール手順

21. ブラウザで「<https://nodejs.org>」にアクセス
22. 「LTS」と書かれたボタンをクリックしてダウンロード
(LTS = Long Term Support の略。安定版という意味です)
23. ダウンロードした「node-v〇〇-x64.msi」を実行
24. インストーラの指示に従って「Next」を押し続ける
25. 「Install」を押してインストール完了

3-2 インストール確認

26. コマンドプロンプトを開く（Windowsキー + R → cmd → OK）
27. 以下のコマンドを入力してEnterキーを押す：

```
node --version
```

28. 「v20.〇〇.〇」または「v22.〇〇.〇」などの表示が出ればOK！

完了確認

バージョン番号がv18以上であれば、Claude Codeの動作に十分な環境です。



STEP 4 Visual Studio Code のインストール

Visual Studio Code（ビジュアルスタジオコード）、通称「VSCode（ブイエスコード）」は、コードを書くためのテキストエディタ（編集ソフト）です。

無料で使えて、Claude Code との連携機能も優れているため、今回の開発環境の中心となります。

4-1 インストール手順

29. ブラウザで「<https://code.visualstudio.com>」にアクセス
30. 「Download for Windows」 ボタンをクリック
31. ダウンロードした「VSCodeSetup-x64-〇〇.exe」を実行
32. 使用許諾契約書に「同意する」を選択
33. インストール先はデフォルトのまま「次へ」
34. 「追加タスクの選択」画面で以下にチェックを入れる：
 - 「PATHへの追加（再起動後に使用可能）」
 - 「Windowsエクスプローラーのファイルコンテキストメニューに追加」
 - 「Windowsエクスプローラーのディレクトリコンテキストメニューに追加」
35. 「インストール」をクリックして完了

4-2 日本語化設定

VSCode を日本語で使いたい場合は、以下の手順で設定できます：

36. VSCode を起動する
37. 左側のサイドバーにある拡張機能アイコン（四角が4つ並んだアイコン）をクリック
または「Ctrl + Shift + X」キーを押す
38. 検索ボックスに「Japanese」と入力
39. 「Japanese Language Pack for Visual Studio Code」をクリックして「Install」
40. 「Restart」 ボタンをクリックしてVSCodeを再起動
41. 再起動後、画面が日本語になれば完了！

ポイント

日本語化は任意です。英語のままでも問題なく使えます。



STEP 5 GitHub アカウント作成

GitHub（ギットハブ）は、コードをインターネット上に保存・管理できるサービスです。

Gitで記録した変更履歴をクラウドに保存し、バックアップや他の端末からのアクセスが可能になります。無料で使い始めることができます。

5-1 アカウント作成手順

42. ブラウザで「<https://github.com>」にアクセス
43. 「Sign up」をクリック
44. メールアドレスを入力して「Continue」
45. パスワードを設定（英数字・記号を含む8文字以上推奨）
46. ユーザー名を入力（あなたの識別名。英数字とハイフンのみ使用可）

例：yamada-taro / my-coding-app など

47. メールアドレスの確認コードを入力
48. 簡単なパズル（ロボットでないことの確認）を解いてアカウント作成完了

5-2 Git の初期設定

GitHubアカウントとPCのGitを紐づける設定をします。コマンドプロンプトを開いて以下を実行してください：

```
git config --global user.name "あなたのGitHubユーザー名"
```

```
git config --global user.email "あなたのメールアドレス"
```

⚠ 注意

上記コマンドの「あなたのGitHubユーザー名」と「あなたのメールアドレス」の部分を、実際のものに書き換えてから実行してください。

📌 ポイント

この設定は一度だけ行えばOKです。誰がコードを変更したかの記録に使われます。



STEP 6 Claude Code のインストール

いよいよ Claude Code 本体をインストールします。

Claude Code は「ターミナル（コマンドプロンプト）」から操作するAIコーディングツールです。コードを読み書き・修正・実行まで、自然な日本語で指示するだけで自動でおこなってくれます。

6-1 インストール方法

PowerShell（パワーシェル）を管理者として開きます：

49. Windowsキーを押して「PowerShell」と検索
50. 「Windows PowerShell」を右クリック → 「管理者として実行」を選択
51. 「はい」をクリックして許可
52. 青い画面のPowerShellが開いたら、以下のコマンドをコピー&ペーストしてEnter：

```
winget install Anthropic.ClaudeCode
```

または npm を使う方法（どちらでも同じです）：

```
npm install -g @anthropic-ai/claude-code
```

53. インストールが完了するまで待つ（1~3分程度）

6-2 Claude Code の認証 (ログイン)

54. PowerShellまたはコマンドプロンプトで以下を実行：

```
claude
```

55. ブラウザが自動的に開き、Anthropicのログイン画面が表示される

56. STEP1で作成したアカウントでログイン

57. 「許可する」をクリックして認証完了

58. PowerShell画面に「Logged in as...」と表示されれば成功！

✔ 完了確認

認証後、毎回ログインする必要はありません。一度認証すれば自動的にログイン状態が維持されます。

6-3 インストール確認

59. PowerShellで以下のコマンドを実行：

```
claude --version
```

60. バージョン番号が表示されればインストール成功！



STEP 7 VSCode と Claude Code の連携設定

Claude Code をVSCode のサイドバーから使えるように設定します。これにより、ターミナルを別に開かずにVSCode内でAIと対話しながらコードを書けるようになります。

7-1 Claude Code 拡張機能のインストール

61. VSCode を起動する
62. 左サイドバーの「拡張機能」アイコンをクリック（または Ctrl + Shift + X）
63. 検索ボックスに「Claude Code」と入力
64. 「Claude Code」（発行元：Anthropic）を選択

⚠ 発行元が「Anthropic」であることを必ず確認してください！同名の類似品があります。

65. 「インストール」をクリック
66. インストール完了後、左サイドバーに ⚡（稲妻マーク）アイコンが追加される

✔ 完了確認

拡張機能のインストールが完了すると、VSCode内のサイドバーからClaude Codeを直接操作できるようになります。

7-2 Claude Code の起動確認

67. 左サイドバーの ⚡アイコンをクリック
68. Claude Code のチャット画面が表示される
69. 試しに「こんにちは」と入力してEnter
70. AIからの返答が表示されればOK！

7-3 ターミナル（コマンド入力欄）の設定

VSCoDe 内のターミナルも使えるようにしておきましょう。

71. VSCoDe のメニューから「表示」→「ターミナル」を選択
または「Ctrl + @（バッククォート）」を押す
72. 画面下部にターミナルが開く
73. 以下を入力してClaude Code のバージョンを確認：

```
claude --version
```

74. バージョン番号が表示されれば、VSCoDe内からClaude Codeが使える状態！

STEP 8 GitHub との連携設定

VSCode と GitHub を連携させて、コードの保存・バックアップが簡単にできるようにします。

8-1 GitHub 拡張機能のインストール

75. VSCode の拡張機能 (Ctrl + Shift + X) を開く
76. 「GitHub Pull Requests」と検索
77. 「GitHub Pull Requests and Issues」 (発行元: GitHub) をインストール

8-2 VSCode と GitHub のサインイン

78. VSCode のメニューから「ファイル」→「ユーザー設定」→「プロファイル」を開く
または、左下の人物アイコンをクリック
79. 「GitHubでサインイン」を選択
80. ブラウザが開き、GitHubのログイン画面が表示される
81. ログインして「VSCodeへのアクセスを許可」をクリック
82. VSCodeに戻り、右下に「GitHub: ユーザー名」と表示されれば完了!

8-3 最初のリポジトリ作成

リポジトリ (Repository) とは、Gitでコードを管理するフォルダのことです。

83. VSCode で「ファイル」→「フォルダーを開く」を選択
84. デスクトップなどに「my-first-app」というフォルダを作成して開く
85. VSCode のターミナル (Ctrl + @) で以下を実行:

```
git init
```

86. 「Initialized empty Git repository...」と表示されれば、リポジトリの初期化完了!

8-4 GitHub にプッシュ (アップロード)

87. GitHub (<https://github.com>) にログイン
88. 右上の「+」 → 「New repository」 をクリック
89. Repository name に 「my-first-app」 と入力
90. 「Create repository」 をクリック
91. 表示されたコマンドをコピーしてVSCode のターミナルで実行 (「...or push an existing repository」 の部分)

ポイント

GitHubへの初回接続時に、認証 (ユーザー名・パスワード) を求められる場合があります。GitHubのアカウント情報を入力してください。

✓ STEP 9 動作確認・最初のプロジェクト作成

ここまでの設定が正しくできているか、実際にClaude Code を使ってファイルを作成・保存してみましょう。

9-1 最初の動作テスト

92. VSCode で「my-first-app」フォルダを開く（開いていない場合）
93. 左サイドバーの ⚡ アイコンをクリックしてClaude Code を開く
94. 以下のように話しかけてみてください：

🗨️ Claude Code への最初のメッセージ例

「hello.html というファイルを作って、『こんにちは世界！』と大きく表示するシンプルなWebページを作ってください」

95. Claude Code が自動的にファイルを作成してくれる
96. 左のファイルツリーに「hello.html」が追加されていることを確認
97. ファイルをクリックして内容が表示されればOK！

9-2 確認チェックリスト

- ✓ `claude --version` でバージョン番号が表示される
- ✓ `git --version` でバージョン番号が表示される
- ✓ `node --version` でバージョン番号が表示される
- ✓ VSCode のサイドバーに ⚡ (Claude Code) アイコンがある
- ✓ Claude Code に話しかけたら返答が来る
- ✓ GitHub にサインインできている (VSCode 左下に表示)

✓ 完了確認

上記がすべてチェックできたら、開発環境のセットアップは完了です！おめでとうございます 🎉



よくある問題と解決方法

Q1. コマンドを打ったが「コマンドが見つかりません」と表示される

→ Node.js や Git のインストール後、PCを再起動していない可能性があります。

→ 再起動してから再度お試しください。

Q2. Claude Code にログインできない

→ AnthropicのPro契約が完了しているか確認してください（claude.ai にログインして確認）。

→ ブラウザのポップアップブロックが有効になっている場合、認証画面が開きません。無効にしてお試しください。

Q3. 拡張機能のインストールでエラーが出る

→ VSCode を「管理者として実行」してからインストールをお試しください。

→ インターネット接続を確認してください。

Q4. GitHub の認証（サインイン）が求められ続ける

→ GitHubでPersonal Access Token（個人アクセストークン）を発行することで解決できます。

→ GitHub → 設定 → Developer Settings → Personal access tokens から発行してください。



セットアップ完了後：次のステップ

環境が整ったら、いよいよ本格的な開発が始められます！以下を参考にしてください。

Claude Code の基本的な使い方

- 自然な日本語で指示を出す：「〇〇というページを作って」「このコードのバグを直して」など
- ファイルを参照させる：「@ファイル名」でファイルを指定して質問できる
- コードの説明を求める：「このコードが何をしているか説明して」
- テストを書いてもらう：「このコードのテストを書いて」

Git / GitHub の基本操作

- 変更を保存（コミット）：「git commit -m '変更内容の説明」
- GitHubにアップロード（プッシュ）：「git push」
- 最新版を取得（プル）：「git pull」

ポイント

Claude Codeに「このプロジェクトの変更をGitHubに保存して」と日本語で頼むと、適切なGitコマンドを実行してくれます！

参考リンク

- Claude Code 公式ドキュメント：<https://docs.claude.com/en/docs/claude-code/overview>
- Anthropic サポート：<https://support.claude.com>
- GitHub ドキュメント（日本語）：<https://docs.github.com/ja>
- VSCode 公式サイト：<https://code.visualstudio.com/docs>

ご不明な点があれば、**Claude (AI)** に直接質問してみてください！